

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

体操教室を設立して30年余り子どもたちに体操を指導し選手の育成も行ってまいりました。

しかし、最近では中学校のクラブ活動の休廃部等の影響で体操の指導を受けたくても受けられない子どもたちが多くいることがわかっています。

また大人になっても体操を続けたい人たちが練習する場所を確保することが出来ない現実もあります。

一方高齢化社会では、医療や介護も重要な課題ですが、病気にならないための知識や生活習慣を改める予防医学がもっとも重要な課題だと考えます。

予防医学の知識を持ち、スポーツ・文化活動に参加して生きがいのある毎日を送ることでよりよい人生を送ることが出来ると考えています。

このような問題を解決するためには、未来の日本を担う子どもから第二の人生を歩もうとするすべての人たちのためにいつでもどこでも誰でも気軽にスポーツ・文化活動に参加することが出来るコミュニティを作ることが必要と考え、現在の体操教室を出発点とし、幅広く活動を広げるべく特定非営利活動法人「青竜スポーツクラブ」を立ち上げることとなりました。

また、変化の激しい情報化社会において、IT技術によりスポーツ・文化・健康関連の情報を提供するビジネスモデルを研究、開発、応用することで経済活動の活性化を図ります。

2 申請に至るまでの経過

2004年12月 びんご運動公園にて体操教室を開講

2006年 9月 三原リージョンプラザで幼児体操教室を開講

2007年 2月 1日 11時より設立総会を開き、発起人より設立の趣旨、定款、会費及び財産、平成19年度及び平成20年度の事業計画、収支計画、役員の名簿を提案し審議の上決定した。

平成 19年 2月 2日

特定非営利活動法人 青竜スポーツクラブ

設 立 代 表 者 三原市城町1丁目13番18-902号
菅 一 男 ㊞